

第14回日本医師会赤ひげ大賞を受賞して

徳島県立三好病院

循環器内科部長・患者支援センター長

前川 裕子



この度、第14回日本医師会赤ひげ大賞という名誉を賜り、身に余る光栄に存じます。まだ若輩者ゆえ、今後の地域医療を託されたような身の引き締まる思いがいたします。

私の医師としての転換点は、2011年の東日本大震災でした。「今行かなければ後悔する」という衝動に突き動かされ、震災から3ヶ月後、岩手県宮古市へ飛び込みました。当時はまだ駆け出しの循環器内科医でしたが、「一粒の麦」になると心に決め、常勤医不在となった岩手県立宮古病院循環器内科の再建と、仮設住宅の巡回に明け暮れる日々を送りました。その中で、患者さんから「先生の顔を見るとホッとする」と言葉をかけられたとき、医師の存在そのものが処方箋になり得ることを教わりました。外来・退院時・看取りの場など様々な局面でご家族からかけられた『本人は先生に会うのをいつも楽しみにしていました』『先生に診てもらえてよかった』という言葉や、宮古での最後の外来で患者さんと手を取り合い共に涙したことなど、ひたむきに寄り添い続けた12年間の全てが、私の宝物です。



その経験を糧に、現在は当院に勤務しながら、東祖谷での診療にも携わっています。故郷で地域医療の担い手として尽力し、今後は訪問診療にも注力していきたいと考えています。一人ひとりの「暮らし」に寄り添う、そんな医師でありたいと願っています。



私の座右の銘は、『置かれた場所で咲きなさい』という言葉です。この賞は、私を信じ頼ってくれた宮古の皆様、そして温かく迎えてくれた三好の皆様と共にいただいたものです。これからも地域を愛し、一人でも多くの「ホッとした」という笑顔に出会えるよう、私らしく精進してまいります。

今の私があるのは、人との出会いに恵まれたお陰です。お世話になったすべての方々に、深く感謝申し上げます。ありがとうございました。



当院は地域を守る最後の砦として救急や急性期医療の役割を担いつつ、『病』を通して『生(生活)』を診る』という地域医療マインドを常に念頭に置いた寄り添う医療を目指します。

県西部の地域医療を支え住民の健康を守っておられる先生方、医療従事者の皆様と共に、私自身も地域医療の一翼を担えるよう尽力いたします。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

～県立三好病院基本理念～

『誠実』で『信頼』される病院となる

臨時看護師・看護アシスタント募集

随時募集しています。詳しくは当院ホームページをご覧ください。
<https://tph.pref.tokushima.lg.jp/miyoshi/>

ご意見・ご要望がございましたら、ホームページ、または院内ご意見箱までお願いします。
 広報バックナンバーは、ホームページ <https://tph.pref.tokushima.lg.jp/miyoshi/> にてご覧になれます。

令和8年9月発行

今号の
内容

◆新任医師の紹介

◆第14回日本医師会赤ひげ大賞を受賞して



新任医師の紹介

4月～



消化器内科

谷 直也

出身地 徳島県徳島市



消化器内科

柴田 祥伍

出身地 徳島県徳島市



呼吸器内科

寺澤 翠

出身地 広島県尾道市



呼吸器内科

喜多 大樹

出身地 徳島県徳島市



整形外科

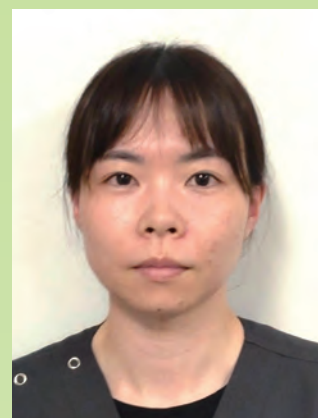
岡田 諒



整形外科

吉田 岳人

出身地 徳島県徳島市



糖尿病内科

坂尾 祐佳子

出身地 徳島県石井町

新任医師からの一言

三好に来てから皆様の温かみに触れる毎日です。丁寧な診療を心がけます。

地域の皆様に安心して手術を受けてもらえるよう、術前診察から術後の疼痛管理まで、安全な麻酔管理を行っていきます。

新任医師の紹介

4月～



外科

瀧 亮佑

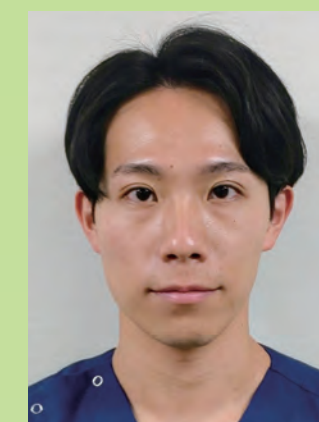
出身地 徳島県鳴門市



救急科

大谷 将太郎

出身地 徳島県徳島市



救急科

寺澤 壮毅

出身地 徳島県吉野川市



麻酔科

松島 果奈実

出身地 徳島県徳島市



麻酔科

宮内 真名美

出身地 徳島県徳島市



麻酔科

高橋 美奈

出身地 徳島県徳島市

新任医師からの一言

暖かい診療を心がけています。皆様のよりよい生活をサポートできるよう頑張ります。

地域の皆様にとって最善の医療を提供できるように、精進してまいります。

患者さんに安全で術後より快適に過ごしていただけるよう頑張ります。